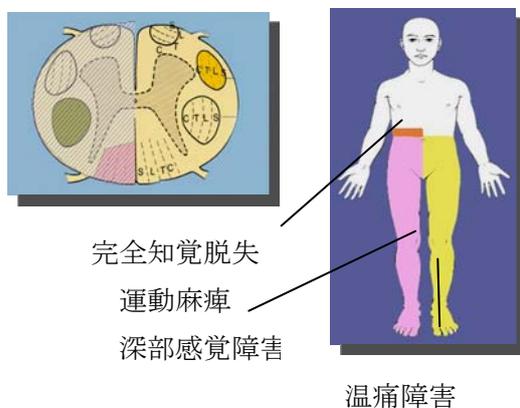


## 脊髄半側症候群

(ブラウン・セカール症候群)



脊髄半側症候群，ブラウン・セカールとは発表した人の名前です。脊髄が半分だけやられた場合，上左図で，左側の運動麻痺が起こってきて，同側の触覚の低下と反対側の温痛覚がやられてきます。脊髄腫瘍で片側からできた腫瘍が外から押していくと，あるいは外傷で神経が半分だけ痛んでしまうような場合です。こんな絵に描いたようにピッタリとはなりません，これは意外と臨床上見ることが多いですね。そうすると，こういうメカニズムでこういう病気が起こっているんだなということがわかります。